

平成17年度 PCB廃棄物処理施設の環境モニタリングについて

平成17年11月30日現在

日本環境安全事業株式会社は、ポリ塩化ビフェニル (以下、PCB) 廃棄物処理事業の実施により、周辺の生活環境に影響を及ぼしていないことを確認するために、環境測定を実施している。

平成16年度は試運転時及び操業時の測定、平成17年度は操業時の測定を実施したものである。

< 周辺環境 >

1. 大 気

PCB 評価基準値 (0.0005mg/m³以下)

ダイオキシン類 環境基準 (0.6 pg-TEQ/m³以下)

ベンゼン 環境基準 (0.003m g/m³以下)

調査 時期	試料採取日	PCB (mg/m ³)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	ベンゼン (m g/m ³)
16 年 度	春季 6/14-6/21 ベンゼン 6/15-6/16	0.00020 × 10 ⁻³	0.024	0.011
	夏季 8/20-8/27 ベンゼン 8/25-8/26	0.00020 × 10 ⁻³	0.042	0.0014
	秋季 11/11-11/18 ベンゼン 11/11-11/12	0.00022 × 10 ⁻³	0.11	0.0093
	冬季 2/2-2/9 ベンゼン 2/3-2/4	0.00013 × 10 ⁻³	0.065	0.014
	年平均値	0.00019 × 10 ⁻³	0.060	0.0089
17 年 度	春季 5/23-5/30 ベンゼン 5/25-5/26	0.00028 × 10 ⁻³	0.076	0.0063
	夏季 8/3-8/10 ベンゼン 8/4-8/5	0.00029 × 10 ⁻³	0.060	0.0028
	秋季 11/28-12/5 ベンゼン 11/29-11/30	測定中	測定中	測定中
環境基準等 ^{*1}		0.0005 ^{*2}	0.6 ^{*3}	0.003 ^{*3}

* 1 環境基準 (ダイオキシン類及びベンゼン) は年平均値で定められている

* 2 評価基準値 「PCBを焼却する場合における排出ガス中のPCB暫定排出許容限界について (S,47,12,22、環境庁大気保全局長通知)」で示される環境中のPCB濃度

* 3 工業専用地域については、環境基準は設定されていない

2. 水 質 (周辺海域)

PCB 環境基準 (検出されないこと ¹⁾)

ダイオキシン類 環境基準 (1 pg-TEQ/L以下)

調査 時期	試料採取日	PCB (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
16 年 度	春季 6月23日	不検出	0.11
	夏季 8月20日	不検出	0.094
	秋季 11月16日	不検出	0.14
	冬季 2月3日	不検出	0.073
	年平均値	不検出	0.10
17 年 度	春季 5月26日	不検出	0.079
	夏季 8月5日	不検出	0.069
	秋季 11月17日	分析中	分析中
環境基準値		検出されないこと	1以下

1 検出限界値は0.0005mg/L

< 排出源 >

1. 排 気

PCB	管理目標値 (0.01mg/m ³ N以下)
ダイオキシン類	管理目標値 (0.1ng-TEQ/m ³ N以下)
ベンゼン	管理目標値 (50mg/m ³ N以下) (G3, G4, G5)

洗浄排気 1 (G1)

試料採取日 ¹	PCB (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)
平成16年12月15日	0.0016	
平成17年1月26日	0.00054	
平成17年2月4日	0.00086	0.027
平成17年3月11日	0.00089	
平成17年4月27日	0.0038	
平成17年5月23日	0.00022	
平成17年6月24日	0.0035	
平成17年10月6日 ²	不検出 ³	0.000023
平成17年10月24日	0.00013	

洗浄排気 2 (G2)

試料採取日 ¹	PCB (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)
平成16年12月15日	不検出 ³	
平成17年1月19日	不検出 ³	
平成17年2月8日	不検出 ³	0.000032
平成17年3月9日	不検出 ³	
平成17年4月28日	0.000027	
平成17年5月27日	不検出 ³	
平成17年6月23日	不検出 ³	
平成17年10月6日 ²	不検出 ³	0.00037
平成17年10月24日	不検出 ³	

- 1 測定頻度はPCBは操業開始後半年間 (平成16年12月～平成17年5月) は毎月1回、その後半年間 (平成17年6月～11月) は2ヶ月に1回、ダイオキシン類及びベンゼンは1年に2回 (2月と8月)
- 2 8月は定期点検 (8月12日～9月4日) のため、定期点検後に測定を実施
- 3 検出限界値は測定業者により異なり、各塩素化物で1ng～20ng/m³N

真空加熱分離系排気 (G3)

試料採取日 ¹	PCB (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	ベンゼン (mg/m ³ N)
平成16年12月17日	不検出 ³		
平成17年1月20日	不検出 ³		
平成17年2月9日	不検出 ³	0.0000095	不検出 ⁴
平成17年3月16日	不検出 ³		
平成17年4月29日	0.0000092		
平成17年5月31日	不検出 ³		
平成17年6月24日	0.000047		
平成17年10月5日 ²	不検出 ³	0.0000066	2.9
平成17年10月25日	不検出 ³		

液処理系排気 1 (G4)

試料採取日 ¹	PCB (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	ベンゼン (mg/m ³ N)
平成16年12月17日	不検出 ³		
平成17年1月19日	不検出 ³		
平成17年2月10日	不検出 ³	0.000030	不検出 ⁴
平成17年3月9日	不検出 ³		
平成17年4月22日	0.000060		
平成17年5月18日	不検出 ³		
平成17年6月22日	不検出 ³		
平成17年10月5日 ²	不検出 ³	0.000053	不検出 ⁴
平成17年10月27日	不検出 ³		

- 1 測定頻度はPCBは操業開始後半年間 (平成16年12月～平成17年5月)は毎月1回、その後半年間 (平成17年6月～11月)は2ヶ月に1回、ダイオキシン類及びベンゼンは1年に2回 (2月と8月)
- 2 8月は定期点検 (8月12日～9月4日)のため、定期点検後に測定を実施
- 3 検出限界値は測定業者により異なり、各塩素化物で1ng～20ng/m³N
- 4 検出限界値は1mg/m³N

液処理系排気 2 (G5)

試料採取日 ¹	PCB (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	ベンゼン (mg/m ³ N)
平成16年12月17日	不検出 ³		
平成17年1月18日	不検出 ³		
平成17年2月9日	不検出 ³	0.000019	不検出 ⁴
平成17年3月10日	不検出 ³		
平成17年4月22日	不検出 ³		
平成17年5月17日	不検出 ³		
平成17年6月22日	不検出 ³		
平成17年10月5日 ²	不検出 ³	0.000032	不検出 ⁴
平成17年10月27日	不検出 ³		

換気 (G6)

試料採取日 ¹	PCB (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)
平成16年12月17日	不検出 ³	
平成17年1月17日	不検出 ³	
平成17年2月10日	不検出 ³	0.000037
平成17年3月9日	不検出 ³	
平成17年4月29日	0.00022	
平成17年5月24日	不検出 ³	
平成17年6月23日	不検出 ³	
平成17年10月4日 ²	0.000035	0.0000061
平成17年10月24日	不検出 ³	

- 1 測定頻度はPCBは操業開始後半年間 (平成16年12月～平成17年5月)は毎月1回、その後半年間 (平成17年6月～11月)は2ヶ月に1回、ダイオキシン類及びベンゼンは1年に2回 (2月と8月)
- 2 8月は定期点検 (8月12日～9月4日)のため、定期点検後に測定を実施
- 3 検出限界値は測定業者により異なり、各塩素化物で1ng～20ng/m³N
- 4 検出限界値は1mg/m³N

分析室排気 (G7)

試料採取日 ¹	PCB (mg/m ³ N)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)
平成16年12月16日	0.00002	
平成17年1月17日	不検出 ³	
平成17年2月8日	不検出 ³	0.0000057
平成17年3月10日	不検出 ³	
平成17年4月30日	不検出 ³	
平成17年5月18日	不検出 ³	
平成17年6月24日	不検出 ³	
平成17年10月4日 ²	不検出 ³	0.0000052
平成17年10月26日	不検出 ³	

- 1 測定頻度はPCBは操業開始後半年間 (平成16年12月～平成17年5月)は毎月1回、その後半年間 (平成17年6月～11月)は2ヶ月に1回、ダイオキシン類及びベンゼンは1年に2回 (2月と8月)
- 2 8月は定期点検 (8月12日～9月4日)のため、定期点検後に測定を実施
- 3 検出限界値は測定業者により異なり、各塩素化物で1ng～20ng/m³N

2. 排水

PCB 管理目標値 (0.003mg/L以下)

試料採取日 ¹	PCB (mg/L)
平成17年2月8日	不検出 ³
平成17年10月4日 ²	不検出 ³

- 1 測定頻度は1年に2回
- 2 8月は定期点検 (8月12日～9月4日)のため、定期点検後に測定を実施
- 3 検出限界値は0.0005mg/L

環境モニタリング計画

(参考)

平成15年6月16日
環境事業団

<排出源> 平成16年12月から実施(操業開始以降)^(注1)

要 素	地 点	項 目	頻 度	管理目標値
排 気	排気出口（ 6 カ所）	P C B	1 年に 4 回 ^(注2)	0.01mg/m ³ N 以下
	換気出口（ 1 カ所）	ダイオキシン類	1 年に 2 回	0.1ng - TEQ/m ³ N 以下
	上記排気出口のうち 真空加熱分離系統（ 1 カ所） 液処理系統（ 2 カ所）	ベンゼン		50mg/m ³ N 以下
	排水	下水排水渠（ 1 カ所）		P C B
雨 水	敷地出口（ 1 カ所）	P C B	1 年に 1 回	0.003mg/L 以下
		ダイオキシン類		10pg - TEQ/L 以下
悪 臭	敷地境界 （ 風上風下 2 カ所） ^(注3)	アセトアルデヒド	1 年に 1 回	0.05ppm 以下
		トルエン		10ppm 以下
		キシレン		1ppm 以下
騒 音	敷地境界（ 東西南北 4 カ所）	騒音レベル	1 年に 1 回	70dB(A) 以下 夜間 65dB(A) 以下

<周辺環境> 平成15年度から実施

要素	地点	項目	頻度	(参考)環境基準値等
大 気	敷地南西端(1カ所)	P C B	1年に4回	0.0005mg/m ³
		ダイオキシン類		0.6pg - TEQ/m ³
		ベンゼン		0.012mg/m ³
水 質 (海 水)	雨水洞海湾出口沖(1カ所)	P C B	1年に2回	検出されないこと ^(注4)
		ダイオキシン類		1pg - TEQ/L
地下水	雨水敷地出口付近(1カ所)	P C B	1年に1回	検出されないこと ^(注4)
		ダイオキシン類		1pg - TEQ/L
土 壌	雨水敷地出口付近(1カ所)	P C B	1年に1回	検出されないこと ^(注4)
		ダイオキシン類		1000pg - TEQ/g
底 質	雨水洞海湾出口付近(1カ所)	P C B	1年に1回	—————
		ダイオキシン類		150pg - TEQ/g
生 物 ^(注5)	雨水洞海湾出口付近(1カ所)	P C B	1年に1回	—————
		ダイオキシン類		—————

(注1: 試運転期間中のモニタリングは別途実施)

(注2: 操業開始後半年間は毎月1回、その後半年間は2ヵ月に1回実施)

(注3: 真空加熱分離系統の排気出口(1カ所)においても、1年に1回モニタリングを実施)

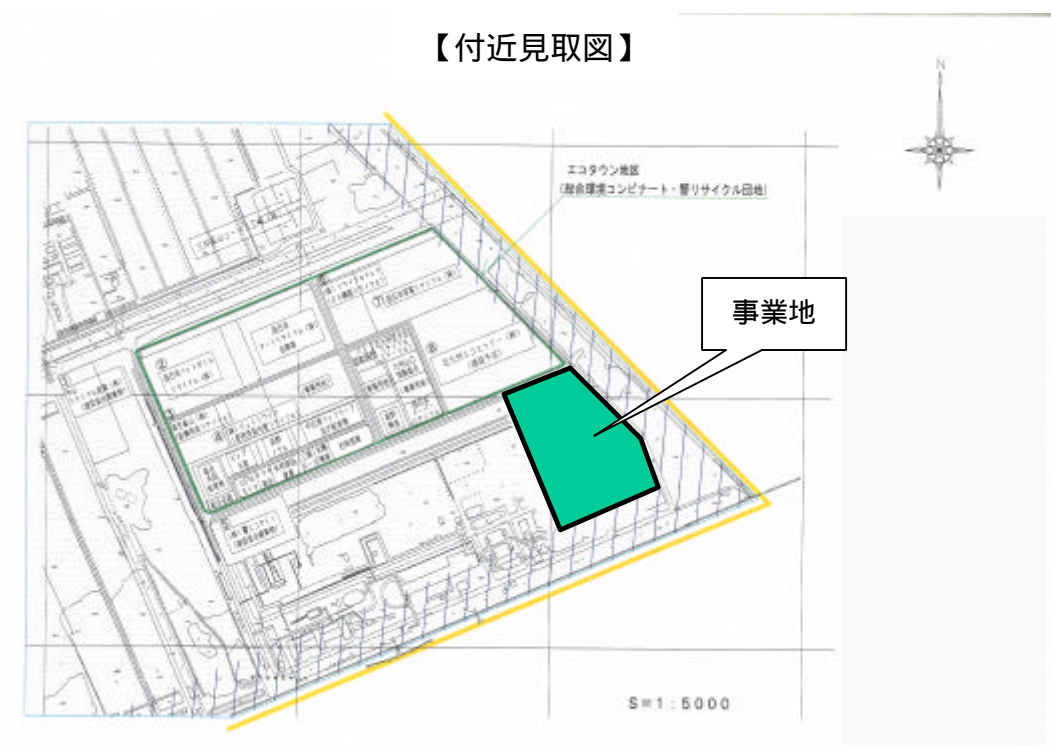
(注4: 検出限界値は0.0005mg/L)

(注5: 調査対象はムラサキインコガイ)

【事業地 位置図】

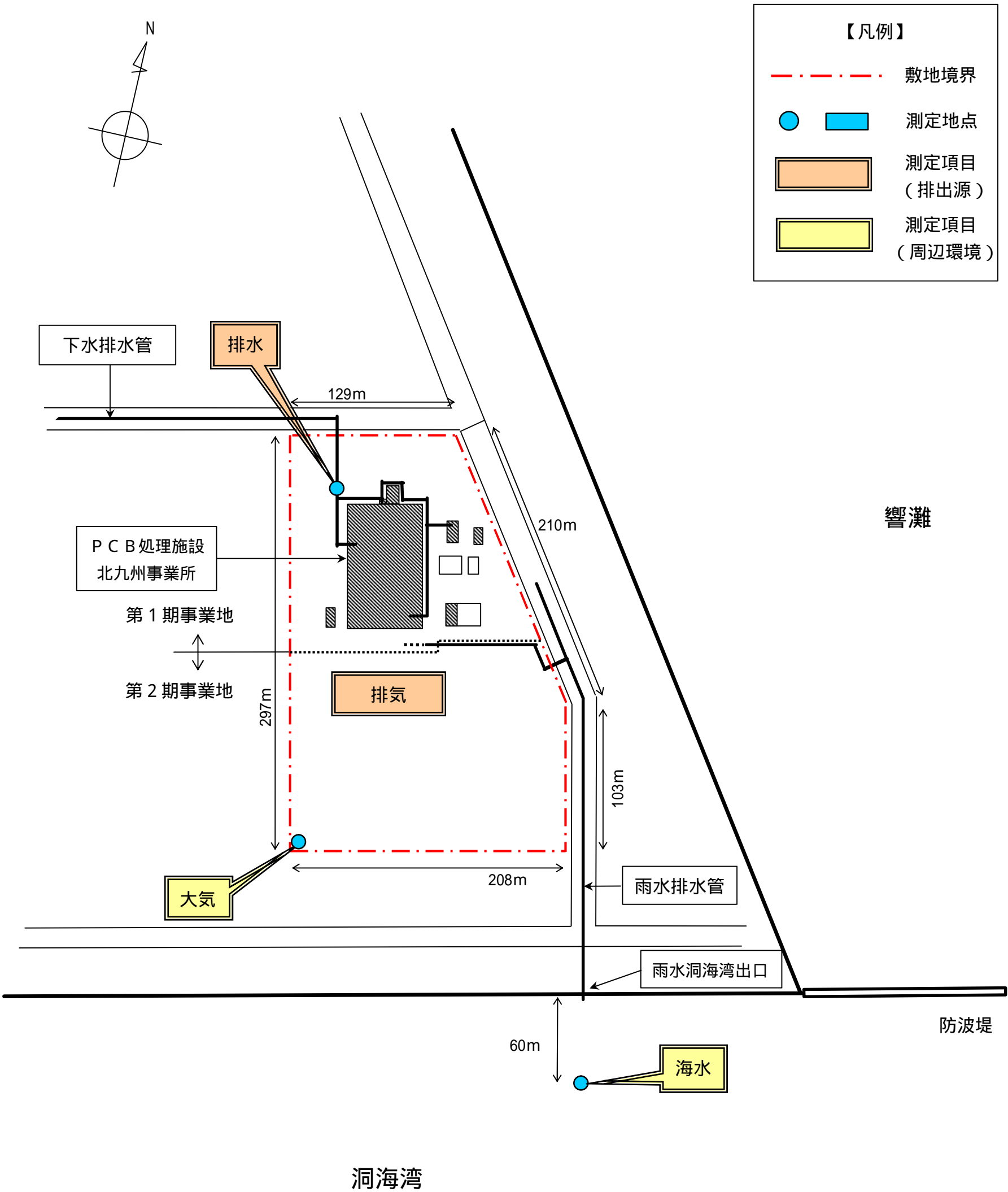


【付近見取図】



北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

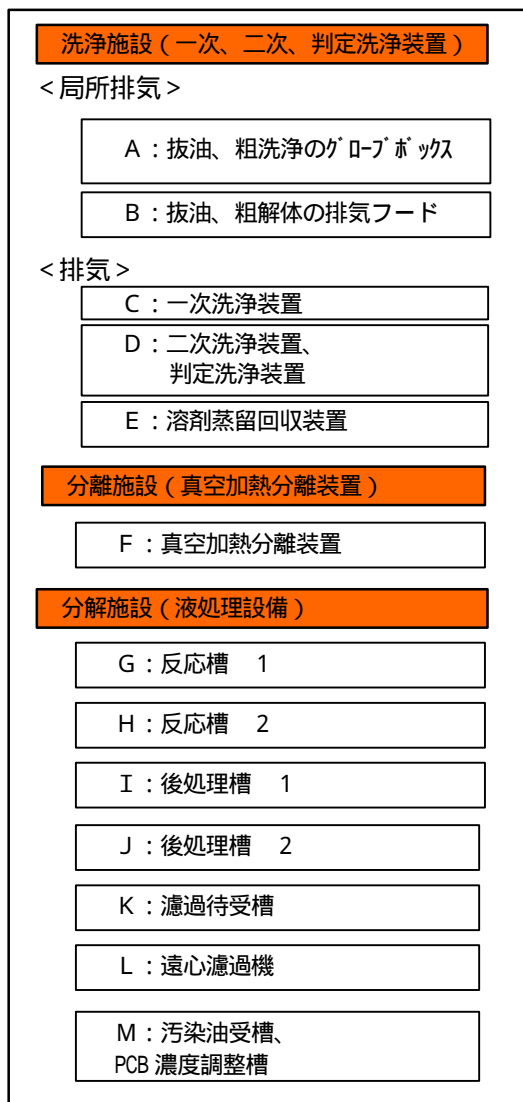
環境モニタリング調査地点図



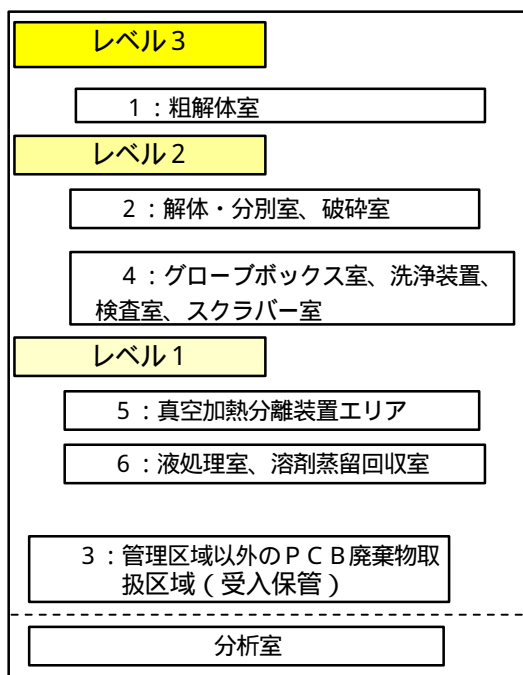
悪臭

悪臭は測定日当日の風上と風下でサンプリングします。

排気測定のスプリング箇所



< 換気 >



● : サンプルポイント

